

被表彰団体及び個人

〈「星空の街・あおぞらの街」全国大会表彰〉

I 環境大臣賞受賞者

1. 団体部門

<p> <small>ほうじん</small> <small>やえやまほし</small> <small>かい</small> NPO法人 八重山星の会 (沖縄県) </p>
<p> 地元で子どもたちを対象に星空観察の指導を行い、教育普及活動に大きく貢献してきた。 また、団体設立後の2001年からは、一般向け星のイベントとしては日本でも最大級の「南の島の星まつり」を企画・実施し、これを10年間にわたって継続・発展させてきた。このイベント、特にライトダウンを通じ、星空の美しさと光害問題の啓発活動に寄与している。 </p>

2. 個人部門

<p> <small>やぶ</small> <small>やすお</small> 藪 保男 (滋賀県) </p>
<p> 教職員として、また、地域の指導者として、60年以上の長きにわたり流星の観測と天文学の普及・指導・研究に携わってきた。現在も地域の小学校や公民館にて、年数回天文教室の指導を行っている。 また、昭和63年のスターウォッチング開始当初、7年間にわたって実施・指導し、大気環境保全意識の啓発・普及に努めた。 </p>

II 「星空の街・あおぞらの街」全国協議会会長賞受賞者

1. 団体部門

<p> <small>みかげこうとうがっこうてんもんちがくぶ</small> 御影高等学校天文地学部 (神戸市) </p>
<p> 「全国星空継続観察」事業に継続して参加し、デジタルカメラによる夜空の明るさ調整法の開発研究を行うなど、大気環境保全に関して発展性のある活動を行っている。 また、地域住民や小学生を対象とした天体観察会を通じて、地域に大気環境保全への啓発・普及を行うなど、地域に密着した指導的役割を担っている。 </p>

<p> <small>さかしたほし</small> <small>み</small> <small>かい</small> 坂下星見の会 (三重県) </p>
<p> 地元の星空観察会を毎年テーマを決めて亀山市所有の天文台にて開催し、星座や星空の解説を行うことにより星空観察の普及と天文台の利用促進に努めているとともに、地域おこしにも寄与している。 また、光害の解説を行うことにより、子どもだけでなく大人に対しても環境教育を行っている。 </p>

2. 個人部門 (該当者なし)